

# 女子サッカークラブにおける観戦者調査

## ～なでしこリーグ1部 日テレ・ベレーザの観戦者に注目して～

スポーツマーケティングゼミナール 1315007 池村 玲美

### 1. 研究動機・研究目的

近年、多くのプロスポーツクラブが発足されており（高田, 2008），“見るスポーツを”を提供するプロスポーツクラブが良好な経営を行っていくためには、安定した観戦者の確保が必要になっている。BリーグやJリーグの観戦者は比較的安定した観客数を確保し、良好な経営を行っているが、女子サッカーは、プロ野球やJリーグなどのプロスポーツと比較すると観客数は圧倒的に少ない。また、なでしこリーグのカテゴリー間の観客数の差、また、同一リーグ内でも会場や対戦相手による観客数の差は激しく、リーグ運営状況は良好とは言えない。平均的にどの試合に関しても、女子サッカーは、安定した観戦者の確保ができていない。そのため、良好なクラブ経営を行うことができず、多くの選手が仕事をしながらサッカーを行っているなど待遇も良いとはいえない状況が多くみられる。これらの課題の原因の一つとして、試合観戦者の少なさが考えられる。しかしながら、女子サッカーのトップリーグであるなでしこリーグにおける、観戦者に関する学術的研究はあまり多くない。

そこで本研究では、なでしこリーグの観戦者を対象に、観戦状況の実態（基本的属性、観戦行動）を整理し、チームアイデンティティと観戦動機、観戦回数、サポーター歴の関連を明らかにし、チームアイデンティティと試合満足度、再観戦意向、の関連を明らかにすることとした。

### 2. 研究方法

調査期間：2018年10月27日（土）

調査対象：2018 プレナスなでしこリーグ1部、第17節、日テレ・ベレーザホーム戦最終節  
14時kick off、味の素スタジアム西競技場（東京都）を試合会場とした、AC長野パルセイロ・レディースとの対戦試合の観戦者

調査方法：配票回収法による自記式質問紙調査

分析方法：全ての統計はIBM SPSS Statistics 23を用いて、単純集計およびクロス集計、相関分析、t検定を行った。

### 3. 主な結果と考察

本調査では、観戦動機、サポーター歴、観戦回数とチームアイデンティティとの間に、相関がみられなかった。しかし、チームアイデンティティと観戦回数、サポーター歴において、低いチームアイデンティティ群より高いチームアイデンティティ群の方が観戦回数は多く、サポーター歴も長かったことから、チームアイデンティティの発達には観戦動機、観戦回数、

サポーター歴がプラスの影響を及ぼしているのではないかと考えられる。また、低いチームアイデンティティ群より高いチームアイデンティティ群の方が、試合満足度が高かったことや、低いチームアイデンティティ群より高いチームアイデンティティ群の方が、再観戦意向が高かったことから、チームアイデンティティの発達には試合満足度や再観戦意向にプラスの影響を及ぼしていると考えられる。

#### 4. 結論

本調査の結果から、長い目で応援してくれるファンを作るチーム運営の在り方を考えること、1度ではなく2回、3回と何度もスタジアムに足を運んでもらえるようなマーケティング戦略を考えることが、チームアイデンティティの高いファン増加につながると考えられる。また、来てくれた観客の試合満足度を高めることがアイデンティティを高める手段となることが考えられる。

今後の課題としては、なでしこリーグ1部の日テレ・ベレーザのホーム戦観戦者を対象に調査を行ったが、日テレ・ベレーザの観戦者が比較的男性の多いチームであることやサポーター歴も長い傾向があった。そのため、他のなでしこリーグ1部のチームよりコアなファンが多いことが予想された。また、ホームスタジアムにおいても他のなでしこリーグ1部のチームと比べると、都内にあるという点で、比較的観戦者が多く、恵まれた環境であった。地方や交通の便があまり良いとは言えないなでしこリーグスタジアムの現状としては、少しサンプルが偏った可能性が考えられる。今後の課題は、なでしこリーグ1部を対象に都内だけではなく、地方をホームとする試合や、男女比があまり変わらないチームのホーム戦を調査するなど調査方法を工夫することが必要であると考えられる。また、なでしこリーグ2部やチャレンジリーグなど様々なリーグの観戦者を対象にすることで、新しい見解が見えてくるかもしれない。

#### 5. 卒業論文の執筆を終えて

大学で「女子サッカー」という競技を選び、選手という立場で女子サッカーの魅力に触れる日々を送ってきました。また、学連として試合運営をする立場を経験し、女子サッカーの課題とこれからの可能性を歯がゆく思ってきました。だからこそ「女子サッカーをより発展させたい。」という想いの元、この研究を進めてきました。アンケート調査で実際にサッカーファンからチームに対する熱い思いを聞いたり、なでしこリーグに所属する先輩方の声を聞き、今まで知ることのなかった女子サッカーの一面を知ることができ、学びの多い時間を過ごすことができたと思っております。

また、担当教員である工藤先生をはじめ、アンケート調査をさせていただいた日テレ・ベレーザ関係者のみなさま、アンケート調査員のみなさま、院生のみなさま、多くの方々のご協力を得て研究を行うことができました。本当にありがとうございました。

主な引用参考文献一般社団法人日本女子サッカーリーグ Japan Women 's Football League なでしこリーグ 日程・結果

[http://www.nadeshikoleague.jp/2018/nadeshiko1/match\\_page.html?mno=86](http://www.nadeshikoleague.jp/2018/nadeshiko1/match_page.html?mno=86)